

- 新 会員……台北・東北R.C.来函を記念して。
- 中川 会員…… ”
- 椎谷 会員…… ”
- 真木 会員…… ”
- 里城 会員…… ”
- 橋場 会員…… ”
- 太田 会員…… ”
- 川村 幹事……BOXに協力致します。
- 飯田 会員……アメリカ旅行12日間無事帰函。

★歓迎晩さん会(10月31日 7時より 五島軒) 司会 川村邦雄 親睦委員長
 ○両クラブ会長及び会員夫人等80余名が出席し楽しく開催された。
 ○両クラブ会長、函館市吉田助役、光銭分区代理、椎谷歓迎準備委員長よりスピーチがありました。

★二次会
 ○両クラブの会員がクラブロンドンでカラオケ合戦を行った。
 また両国の会員夫人は国際ホテルのハーバービューでお茶を飲みながら歓談しご主人達の二次会よりの帰還を待ちました。

◎ 出席報告

会 員 数	7 2 名	出 席 率	函 館 北 10月24日	94.12
出 席	3 7 名		函 館 東 10月23日	98.78
欠 席	3 5 名		函 館 10月18日	96.05
他クラブ出席	2 7 名		函館五稜郭 10月19日	100.00
出席合計	6 4 名		函館亀田 10月22日	83.33
除 外 者	4 名			

次回・11月14日
プログラム

「 函館稜北高校の教育の現状 」

函館稜北高校 校長 深尾 彰 氏

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館 国際ホテル
 事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1984~1985

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

カルロス・カンセコ 国際ロータリー会長テーマ

Discover a New World of Service

見つけよう奉仕の新生面

万里長城
 (八達嶺)
 角谷隆一 会員



《第1025回例会》 第19号 11月14日(水)

本日のプログラム

「 函館稜北高校の教育の現状について 」

函館稜北高校 校長 深尾 彰 氏

★会 長 宮崎 英一

★幹 事 中川 洲平

1984～1985 <第 1024 回例会> 第 18 号

11月 7日の記録

◎司 会 宮 崎 英 一 会長 ◎斉 唱 君が代・奉仕の理想

◎ピジター 函 館R.C. 加藤忠平君他3名

五稜郭R.C. 島田良雄君他4名

◎ゲ ス ト 交換学生 ミス ガイール・ウイルチ

◎会長報告 宮崎 英一 会長

○台北の公式訪問の際、歓迎準備委員会の皆様、会員各位の皆様、又、御婦人方の絶大なる御協力に対して、厚く御礼申し上げます。皆様と共に歓迎式典の成功を喜ぶ次第です。

○今年度、函館市の文化賞を伊藤眞会員が授賞いたしました。御祝い申し上げます。

◎幹事報告 中川 洲平 幹事

○本年度、年次総会の報告書が出来ました。皆様にまわします。

○年次大会のゴルフベストが、6,000円、まだ残分がございますので、希望の方は申し込み下さい。

◎職業奉仕委員会 斎藤 紀一 会員

○例年の健康診断が、国際ホテルにて21日(木)に行います。希望者は事務局まで申し込み下さい。

◎親睦委員会 里城 由雄 会員

ニコニコBOX投入報告

宮崎 会長……台北・東北クラブの来訪無事終了しました。皆様の御協力有難とう御ざいます。

中川 幹事…… ”

浜田 会員…… ”

石橋 会員……ホームクラブ欠席がちのお詫び

竹林 会員……ロータリー財団月間です。よろしく

斎藤 会員……第1例会ですので

川村(卿)会員…… ”

藤川 会員……会から御見舞いただきました。

伊藤(眞)会員……函館市から文化功労章をいただきました。

山本 会員……今月誕生日です。

駒井 会員……49回目の結婚記念日にあたり、宮崎会長提唱の1年100円に賛成し、ボックスへ。

沢田 会員……誕生記念

椎谷 会員……台北・東北クラブ来訪無事終了しました。

◎卓 話 “米国留学記(国際ロータリー財団奨学生として)”

田 中 郵 記 さん

この度、83～84年度国際ロータリー奨学生として函館北クラブの皆様より御推薦をいただき、1年2カ月間米国にて奨学生として大学で教育心理学を学ぶ機会を得る事が出来ました。米国滞在中は皆様より甚大なる御支援、御援助を賜わり、誠に有難とうございました。あらためてお礼申し上げます。

昨年6月に渡米し、最初はジョージア・サウザンカレッジ(国際ロータリー財団の語学研修機関)に於て2カ月間語学研修を受けました。世界26ヶ国から140名の奨学生が集い、寝食を共にしながらの語らい、そして文化交流、ロータリアンとの昼食会等、数多くのイベントを通して、奨学生のみならずホストカントリーのロータリアンとも国際交流を深める事が出来た事は、私にとって大きな喜びでした。

私のホストロータリークラブはポートランドロータリークラブで、会員数500名、世界で3番目に大きいクラブで、最後にお礼のスピーチをした時には会長交替の折のため、ゲストを含め総勢700名にもなり、壇上からの光景はなかなかのみものでした。

とかく外国では色々と文化、習慣の違いを目にしますが、どこへ行ってもよく星条旗を見かけます。“アメリカ人の愛国心はたいしたものだ。”実はこれは日本

人旅行者がよく犯す錯覚だそうで、この愛国心は連邦ではなく州に向けられています。星条旗を掲げ「州」ではなく「国家」への意識を断えずもたせなければならぬ程、米国人の地方分権意識が強い事実は、中央集権の伝統が強い日本人には理解が難しい点ではないかと思われまます。

文化の違いは食生活の違いとしてまず顕著に表われて来ますが、アメリカ人のあの体格はどこから来るのか、1つは肉食で、肉が主食と言って良い程よく肉を食べます。第2に食事の量、日本人の1.5～3倍は食べ、特に男性等は20代～50代にかけてウェイトが平均18センチ増えるとか、第3は糖分の取りすぎです。彼は甘い物が好きで、データによると年間約350缶のソフトドリンクを飲み、年間約36kgの砂糖を摂取しているとか。その結果肥満王国になり、標準体重、それ以下の人は全体の18%のみ、後の72%は肥満だと言えます。最近では日本人の食生活も欧米化し、その点では日本は西欧から悪い輸入をしたような気がします。

最後になりましたが、島国の日本では昔から洋行帰りが「あちらでは」と一席ぶつ慣習がありました。「アメリカでは」「フランスでは」これを出羽守と称します。最近ではあまり力まずに「どの国も参考にならん」と無然としてみせる「豊前守」がカッコが良いそうですが、国際関係、政治・経済が世界的に行き詰まりを見せている中、今後の日本の針路を考慮する上で「外国では？」とこれまで以上に気を配る必要があります。ですからたとえ「出羽守」が「豊前守」よりやぼったくとも、そうは言っておれない、そんな気がします。何かの話のタネにでもなりましたら幸いです。

◎ 出席報告

会 員 数	72名	出 席 率	函 館 北 10月31日	97.10%
出 席	55名		函 館 東 10月30日	98.75%
欠 席	17名		函 館 10月25日	100.00%
他クラブ出席	12名		函館五稜郭 10月26日	100.00%
出席合計	67名		函館亀田 10月29日	90.43%
除 外 者	3名			

次回・11月21日
プログラム

「バイオエシックスと医師会病院について」

田中胃腸科病院長 田中 修市氏

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 例会場：函館国際ホテル
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870



函館北ロータリークラブ会報

カルロス・カンセコ 国際ロータリー会長テーマ

Discover a New World of Service

見つけよう奉仕の新生面

万里長城
(八達嶺)
角谷隆一 会員



《第1026回例会》 第20号 11月21日(水)

本日のプログラム

「バイオエシックスと医師会病院について」

田中胃腸科病院長 田中 修市氏

★会 長 宮崎 英一

★幹 事 中川 洲平